

戸田市薬剤師会理事会 議事録

記録日	令和6年11月18日
記録者	染川智行

日時	令和6年11月12日（火） 19:30～21:00	出席者	武長 野口 小林 小澤 鎌田 染川
場所	あおば薬局戸田公園		

議題

1. 議題

- (1) 腸内フローラ検査サービス「フローラスキャン」の説明会および腸内フローラについての勉強会開催について
- (2) 戸田・蕨市薬剤師会合併について
- (3) 継続案件
 - C 会員新設について
 - 理事報酬について
 - 費用弁償について
 - ビブス作成について
- (4) その他

2. 報告・確認事項

- (1) 川口薬剤師会・済生会川口病院薬剤部情報交換会 報告
- (2) 三師会について 次回薬剤師会主催（蕨・戸田合同開催）
- (3) その他

会議内容

1. 議題

- (1) 腸内フローラ検査サービス「フローラスキャン」の説明会および腸内フローラについての勉強会開催について

染川 (敬称略)	第一の議題について鎌田先生から説明をお願いします。
鎌田	メディセオから、腸内フローラ検査サービス「フローラスキャン」の説明会および腸内フローラについての勉強会開催の提案がありました。 費用は、20,000 円、薬局への納入価は 13,000 円になります。近年、薬局も調剤だけでなく、OTC・未病・ウエルネス等もとり組まなくてはいけないのでこういったものもあるということを会員に知ってもらう機会になれば良いと思います議題に取り上げました。
染川	内容を論文等で精査してもらい問題なければ、進めてください。

(2) 戸田・蕨市薬剤師会合併について

染川	戸田・蕨市薬剤師会合併についてですが、1月の意見交換会ではすぐには難しいが行事等を協力することにより関係を深めていこうということでした。その際に、本吉先生から合同で忘年会か新年会の開催の提案があったので、企画したいと思いますが良いですか。
武長	特に問題ないと思います。
染川	それでは、本吉先生と進めたいと思います。 実施にあたって、戸田市薬剤師会としては全会員に参加を募り、費用については薬剤師会が全額負担することにしたいと思います。 全会一致で承認

(3) 継続案件

- C 会員新設・理事報酬・費用弁償について

染川	前回の理事会からの継続案件について議論したいと思います。 まずは、C 会員について話を進めたいと思います。 前回の議論では、C 会員は戸田市薬剤師会にのみ所属する会員で、会費は B 会員と同じ 6,000 円/年に設定する。
野口	そもそも戸田市薬剤師会への入会にあたって、日薬、県薬への入会を強要する必要はないと考えます。県薬の会長も同様の考えと認識している。日薬、県薬への入会を強要することにより、入会動機が下がることが問題だと思う。 B 会員が C 会員に移行することは考えられるが、戸田市薬剤師会としての収入は変わらないので特に問題はないと思う。むしろ、選択肢を広げることが重要だと思う。 一点考えなければいけないのは、戸田市地域貢献薬剤師の会と C 会員との棲み分けです。
染川	戸田市地域貢献薬剤師の会に入れば地域貢献活動ができてしまうので、C 会員になるインセンティブが働かなくなってしまう。
野口	戸田市地域貢献薬剤師の会を解散し C 会員への移行を促すことも考える。
鎌田	戸田市地域貢献薬剤師の会は無償ボランティアのみの活動に限定し、会員は学校薬剤師、認定審査員など収入を伴う活動に参加できるなどの差別化が必要だと思う。
野口	今後、病院薬剤師の入会も視野に入れて考えるとすれば、施行規則への「C 会員は、会員薬局に勤務する薬剤師か戸田市内の病院に勤務する薬剤師とする。」との項目の記載等も検討する必要がある。
染川	C 会員を作らずに、B 会員のなかに県薬・日薬に加入すると加入しない薬剤師がいても良いと思う。
鎌田	A 会員がいれば B 会員は日薬、県薬には入らないと思う。県薬の情報は A 会員から得ることができる

	ため B 会員が日薬、県薬に入会するメリットが無いと思う。
武長	昔は、学校薬剤師では賛助会員を作っていた。
野口	C 会員を設けないのであれば B 会員の運用の考え方が変わったことを会員に伝えるべきだと思う。
鎌田	C 会員を新設して施行規則を変更すれば、規則が変わったことをインフォメーションするだけで良い。
染川	C 会員の新設については、今後も議論を継続します。 理事報酬・費用弁償についても継続案件にします。

● ビブス作成について

染川	ビブスの作成について議論したいと思います。
鎌田	健康祭り等で、戸田市薬剤師会をアピールすることができる。
野口	健康祭りは日会も参加しているので、非会員に薬剤師会のビブスを着用させることは問題だと思う。作成には賛成だが、運用方法を検討する必要がある。
武長	理事が1～2枚持ち、理事が責任を持って管理する方が良いと思う。会員全員に配布すると退会した時の対応などが難しくなる。
鎌田	理事は各1枚持ち、その他は総務で管理する。
染川	20枚作成し各理事が1枚、残りは保管する。作成については野口先生に一任します。

2. 報告・確認事項

(1) 川口薬剤師会・済生会川口病院薬剤部情報交換会 報告

染川	トレーシングレポート、連携強化加算についての運用方法の説明や能登半島地震の D M A T に参加した薬剤師の報告があり、演者と参加者との質疑応答が活発にあり大変有意義な会だった。
----	--

(2) 三師会について 次回薬剤師会主催(蕨・戸田合同開催)

染川	来年度の三師会は薬剤師会が幹事になります。今回も蕨市薬剤師会と合同で実施するのでご協力をお願いします。
----	---

(3) その他

武長	薬政連からのお知らせです。 先日の衆議院議員選挙で、田中良生さんが無事当選しました。 来年は、参議院議員選挙、市議会議員選挙もあるのでご協力お願いします。
----	---

決定事項

- 腸内フローラ検査サービス「フローラスキャン」の説明会および腸内フローラについての勉強会開催（論文精査の上）
- 蕨市薬剤師会・戸田市薬剤師会 合同忘年会または新年会の開催
- ビブスの作成

検討事項

- C 会員新設
- 理事報酬
- 費用弁償